

オープンソース AI におけるグローバルなコラボレーションの戦略的方向性の策定

開発者は、オープンソース AI においてオープンソースの4つの自由を尊重するオープンな開発実践とライセンスを推進すべきです。



政府は、AI分野におけるグローバルな協力と競争を促進するための戦略的ツールとして、オープンソースAIを積極的に採用すべきです。



小型モデルは、大型モデルに匹敵する性能を発揮しつつ、手頃な価格、カスタマイズ性、およびプライバシーの利点を提供しています。



AIの研究開発におけるオープンサイエンスのアプローチは、再現性、知識の共有、学習、および潜在的なバイアスやセキュリティ脆弱性の検証を促進します。

オープンソースAIの成功は、モデル、コード、データセットの共有だけでなく、活気あるグローバルコミュニティの構築と維持にも支えられています。



中規模および低リソース言語向けのオープンデータセットの開発は、LLMにおける文化的・言語的バイアスに対処するための重要な優先事項です。

オープンソースの開発者は、他の人が使用、学習、および発展させることができるツールやドキュメントを共有することで、責任あるAIの実践に影響を与えています。



多様な機能と環境に対応したオープンソースの評価フレームワークとベンチマークは、オープンソースAIの信頼性と安全性を向上させるための鍵となります。

公共のコンピューティングインフラへのアクセスは、オープンソース AI への研究者や草の根の取り組みの参加における大きな障害となっています。



オープンソースAIスタートアップの成長と持続可能性を支援するためには、革新的な資金調達メカニズムとビジネスモデルが不可欠です。



中立的なFoundationは、AIスタック全体のオープンソースツールやオープンスタンダードに関するグローバル企業間のコラボレーションを促進することができます。



AI エージェント用の相互運用可能なオープンソースツールを開発し、クローズドシステムへのロックインを防ぐ可能性は、限られたチャンスしか残されていません。

